「医療と介護の連携シート（入院時）」説明書

１　はじめに

この「医療と介護の連携シート（入院時）」は、対象者のこれまでの生活状況や今後望む生活を関係者が共有し、本人や家族とのやり取りでは十分でない情報の把握・共有を補完することを目的として作成した医療と介護の連携のための情報共有ツールです。

２　活用の概念図

連携シートを持参

又はフFAX等

《町内有床医療機関》

西和賀さわうち病院

佐々木内科小児科医院

町内のケアマネジャー

西和賀町地域包括支援センター

介護保険事業所

　　※　原則町内事業所を想定しています。町外の医療機関への提出が必要な場合は、事前にケアマネジャーから提出する事前に運用についての連絡が必要ですので地域包括支援センターにご相談ください。

３　使用方法

(１)　対象者の入院時に担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）や介護保険事業所の職員が記入し、入院先に提出する（西和賀さわうち病院の場合は、「地域福祉連携室」宛）。

(２)　担当ケアマネジャーは、入院後なるべく早く提出すること。

(３)　医療機関からは担当ケアマネジャーへ提供を求めることができるものとする。

４　記載及び運用上の注意点

(１)　病状が悪化する前の平常時の状況を記入すること。

(２)　ADL情報は項目にチェックを入れ、必要な情報はその他特記事項に記入する（チェック項目が無い項目は自由記載できる。）。

(２)　記入した連携シートは、医療機関へ持参し、窓口や看護スタッフへ渡してください（個人情報保護の観点から、当面はFAX・郵送不可として運用します）。

(４)　要介護１以上の対象者については、一定の条件で入院時情報連携加算の算定が可能です（「５」参照）。

５　介護報酬の加算

(１)　入院後３日以内に情報提供した場合は、「入院時情報連携加算（Ⅰ）」算定可

(２)　入院後７日以内に情報提供した場合は、「入院時情報連携加算（Ⅱ）」算定可

(３)　情報の提供方法は問いませんが、ファクシミリ、メール、郵便等口頭のやりとりがない方法で情報提供した場合先方が受け取ったことを確認するとともに、確認したことについて居宅サービス計画等に記載しておかなければならないこととされています。

６　様式の提供

当該様式はwordで作成しています。データは、西和賀町のホームページに掲載しています（くらしの情報⇒福祉⇒在宅医療・介護連携）。メール送信等による提供を希望する方は地域包括支援センターにお申し出下さい。

西和賀町地域包括支援センター

電話　85-3414、（分室）85-3137

メール　houkatu@town.nishiwaga.lg.jp

~~(３)　記入したシートは、個人情報が含まれるので取り扱いには十分注意を払うこと（特にファクシミリ等による場合）。~~